

中学1年生より

僕は、健康プロジェクトの授業を5時間やって、いろいろなことがわかりました。一つは命というものは、決してゲームのようにリセットできない大切な物だということです。二つ目は、胸骨圧迫（心臓マッサージ）人工呼吸、AEDの使い方などです。三つめは、もし知らない人が倒れていたらどうするか？と言う事です。あと、もしケガをしてしまったらどうすればよいか？などを国士館大学の人に教わりなんだか自分でも出来るような気がしました今度から教わったことをいかせるようにします。

命の教育をまとめて言うと、災害が周りで起きていることがあるかもしれません。命はひとつだけしかなくリセットができないので大切なものです。5時間を振り返ってもしも何か起きたときは早めの処置が大切です。もしも身の回りで災害があると考えられたら、落ち着いてすばやく行動することが大切でないかと思います。

心肺蘇生法のことを良くわかった。そして、倒れてから救急隊到着までの行動でその人の生死に大きくかわるといいうのも良くわかった。これから目の前で人が倒れたときなどに少しでも手助けができればいいなと思う。

今日の五時間目に初めての心臓マッサージと人工呼吸をやりました。最初はとても難しくていやになってしまったけど、2度目は思いっきり押したら、カチツとなってとてもうれしかったです。人工呼吸では、まったくやり方がわからなく、自分ではちゃんと成功しているかわかりませんでした。最後にAEDを使い、今度は人形にも設置して心臓マッサージを行いました。かたかったけど、うまくできました。とてもいい勉強をしました。

心臓蘇生、AEDの実際というものが一番僕にはためになりました。最初は難しそうだな、できるかなと思っていましたが、実際に体験してみると簡単で、誰でもできるということを実感しました。心臓マッサージをするときには、「こんなに押していいのというくらい強く押していたのでびっくりしましたが、このくらいはしなくてはいけないということを知りました。

授業はとても楽しかった。僕はAEDの使い方やおいてある場所を覚えることができました。これからも役立てていこうと思います。心臓の止まった人に、どういことをすればいいのかよく頭に入ることができました。でももし本当にこういうことが目の前におきたら、とてもおどおどしてしまいそうですが、今日教えてもらったことを思い出していこうと思います。

僕はこの「命の教育」の授業でいろいろわかったことや気づいたこととか、いろいろと勉強になった。最初はケガのことから始まって、ケガでは、切り傷の手当てと突き指は水で冷やしてボールペンとかで固定するという手順がわかり、固定することで動かさないということも気づきました。心臓マッサージのやり方や、人工呼吸のやり方や意識の確認などをわかり、気づきました。これを活かしてもしものときに使えるようにしたいです。すごい勉強になりました。覚えることが出来てうれしいです。

今日まででいろいろなことがわかった。実際に応急処置をやったら、心臓マッサージが思っていたよりも力が要るので驚いた。応急処置で助かる命がたくさんあるんだなと思った。AEDの使い方が良くわかったので、これからも今日の実習を活用していきたいと思った。

この5時間の授業を受けてみて学んだことはたくさんあります。まず、1回目の授業で五中でケガをする人の数を知りました。2回目の授業で応急手当のやり方がわかりました。そして4回目の授業で心臓マッサージのやり方とAEDの使い方を学びました。心臓マッサージは、結構難しかったです。

心臓マッサージはゲストティーチャーの人に「うまいよ」といわれてうれしかったです。人が倒れての1分から8分までの大切さが良くわかりました。これから自分でできることをあらゆるところで、他の人のためにいかして生きていきたいです。呼吸をしているかなどわかる技術を教わって、この5時間であらゆる技術のコツがよくわかりました。勉強をしておいてよかったと思います。

まとめ：心臓マッサージとAED、電気ショックなどを使ったDVDを見て心肺蘇生法、応急手当などを知った。

感想：僕はAEDや心臓マッサージなどを使ったことも、やったこともなかったけれど、今日の授業でいざというときなんかに授業のことを思い出して、誰かの役に立てたらいいなあと思いました。AED、心臓マッサージなどのやり方を知ってよかったです。まだ知らない人に教えてあげたらいいなあと思います。

今日の実習でいろいろなことをしました。人工呼吸と心臓マッサージをやりました。心臓マッサージは手がとても痛くなりました。でも、そのおかげで心臓マッサージのやり方やAEDを使ったりしてとても興味を持ちました。先生たちの演技もうまかったです。これらのやったことを、誰かが倒れていたらこれらの事を生かして、思い出して、やってみます。

この授業を行って、もし人が倒れていたら、または急に人が倒れたら、何をすればいいのか、どう行動すれば倒れている人は助かるのかがわかりました。そして、この授業を行ってAEDとはどれだけ大切かというのがわかりました。今日からもし人が倒れていてもあわてずに、どうすれば助かるかを覚えておいてすぐ処置できるようにしたいです。

僕は、心臓マッサージという「言葉」は知っていたけれど、心臓マッサージのやり方は知らなかったのが今日の5時間目にできてとてもうれしかったです。AEDも子供用と大人用があるのも始めてわかったので、これからもこれをいかしてやりたいです。火曜日と木曜日の授業も擦り傷とかの治療方法もわかったので、まわりにこういう人が出たらやってあげたいです。

応急処置のやり方がよくわかりました。AEDの使い方がよくわかりました。

AEDがどこにおいてあるかがわかりました。手順が難しかったです。

今日の勉強で「心臓マッサージ」と「AEDの使い方」を生かして、倒れている人や困っている人の役に立つようにしていきたいです。実技では、人工呼吸が一番難しくとても大変でした。でもAEDと心臓マッサージは自分でも出来そうなのでよかったです。少し内容は難しかったけれ

ど、とてもいい体験になってとても良かった。

健康プロジェクトの発表を聞いていろいろなことがわかった。

いろいろなケガの手当てのしかたがわかった。

最初はAEDが何のためにあるかわからなかったけど、今日してわかってうれしいです。ありがとうございました。

今日の勉強は応急手当の勉強をしました。心臓圧迫をならって実際やってみてはじめてわかった。心臓圧迫は疲れることがわかった。力も必要で大変だった。これが人を助けることなんだなってわかった。人の命を助けるには苦勞することがわかった。AEDの使い方も学べてよかったです。AEDの使い方はけっこう簡単だった。

説明しているとおりにやればいいこともわかった。

この5時間、命のことを学んで、大切な命を守るために、みんなが心肺蘇生法を学んで、AEDの使い方もわかって、救急隊に役立てられるようになったと思う。もし、これを使う時が来たら、人にも呼びかけて、習ったことを実践で使って命を助けたいです。今まで、人はけがや病気で命を落としていく人がいるけど、今の世の中は、みんながいるから、みんなで助け合い、そしてみんなの命を大切にできたらいいと思う。

応急手当は、なるべく早くしたほうが良いということがわかった。人が倒れていたら、いろいろとできることが増えた。応急手当の仕方が良くわかりました。見るだけでなく実習もできたので、ちゃんと心臓マッサージの仕方や、人工呼吸、AEDの使い方がわかった。どれも意外と難しいものではなくて、人が倒れていた時には、あわてずにちゃんと処置ができるようにしたいです。命の教育を学べてよかったです。

倒れていた人の助け方がわかった。人工呼吸や心臓マッサージやAEDなどを使いまわりに人を呼んで119番に電話してなどいろいろな手順がわかってよかったです。これで、人が倒れているときや道路などでもできるようになりました。このことをこれからのことにも生かしていけることがわかりました。家の中でもいろいろと役に立つことを教わって、とても良かったです。

最初は、めんどくさいなあと思ってたけど、やってよかったなあと思いました。傷をしたらどうしたらいいとか、人が倒れていたらどうすればいいとかがわかってよかったです。最初は、何にもできないなあと思ったけど、私にもできそうだなあと思いました。やったことをいかそうと思いました。(傷とかしたときなどで)

最初はほとんどのことがわからなくて、知らないことばかりでした。でも、健康プロジェクトの皆さんが調べてくれた資料や写真等説明を聞いてわかることが多くなってきました。2月15日に「心肺蘇生、AEDの使い方」を教えていただきました。心臓マッサージや人工呼吸などを学び、応急処置が自分でも少しはできるようになったと思いました。こんないろいろな体験をして、たくさんのことを学んだと思います。この体験をいかしていけたらいいなあと思いました。

ケガや、人が倒れたときなどの手当てや、いろいろなことがわかりました。ビデオやいろいろなことを聞いて、いろいろなことがわかった。ケガの原因など、種類がわかりました。誰かが倒れていたときなどに、ならないようになるといいかと思った。

私は、この授業をやってわかったことは、はずかしがらずにやるということだと思います。私は、はずかしがらずに人を助けたいと思いました。あと、AEDはとても大切だと思いました。心臓マッサージなどをしっかりできるようにして、人を助けていきたいと思いました。私は人工呼吸をできるようにして人を助けていきたいです。これから、人が倒れていたら助けたいと思いました。

木曜日の学校内で起こったことみたいなのは、とてもわかりやすく、良くあることなのでよかった。金曜日は人形を使って心肺蘇生のやり方、AEDの使い方、行動を教えてもらって楽しみながらできてよかった。けれど本当にあったとしたら、あんなふうに対処できないかもしれないけど、そのときは頑張ってこの経験を生かしていきたいと思います。

5時間を振り返ってみて、命の大切さ、自分たちでも人は助けることができるということが実感できました。今回の体験を行って、もし、本当に人が倒れていたらすばやく助けられる自信ができました。

心肺蘇生の方法は前に教わったことがあったのですが、忘れてしまったのでもう一度教わることでできてよかったです。AEDの使い方や、心肺蘇生の方法は意外と簡単でしたが、多分、実際にそういうことが身近で起きたときには、落ち着いて処置できないだろうと思いました。救急車が来るまでの時間は、10分くらいかかるだろうと思っていましたが、平均6分と少しと聞いて、驚きました。こういった、命や健康のことを勉強する機会があって、とても良かったです。

かなり自分のためになった。とてもみんなのためになったと思う。

前に1回だけAEDや心肺蘇生のやり方を教えてもらったけど、あまり覚えていなかったのも、今日またAEDや心肺蘇生を教えてもらって勉強になりました。倒れた人がいたら実習をいかして助けたいです。

心臓マッサージは難しかったし、すごく疲れました。もし目の前に人が倒れていたら助けられるようにしたいです。AEDの使い方がわかってよかったです。命の勉強ができてよかったです。

もし人が倒れていたら、今までは人を助けることはできないと思いました。でも今日の授業をきっかけに、人を助けることができればいいなと思った。

AEDを使うのはもっと難しいことだと思ったけど、意外と簡単な操作で使うことができた。心臓マッサージはけっこう疲れるので、誰かと交代してやったほうが良いとわかった。もし誰かが心肺停止してしまったら、この経験をいかし冷静に対処したいと思った。

AEDの使い方や人工呼吸のやり方がわかった。こういう状況になったらまず落ち着くことがわかった。

最初は身近な地域の事故のことやケガのことを学び、次に応急手当のやり方、そして、最後に人工呼吸やAEDの使い方などとても役に立つことをたくさん学ぶことができてよかった。

今日の実習でたくさんのお話を学びました。心臓マッサージのやり方を知らなくて、TVなどで心臓マッサージをしているところで、むずかしそうだなと思っていました。けれど、今日初めてやってみて手順など覚えられました。すごく強く押さないといけないので意外に疲れました。AEDも簡単に使えるようになったので、

もし倒れている人がいたら、助けようと思いました。それと、もし倒れている人がいたら、アタフタせずに冷静に時間を大切に対応することが大切なんだなあと思いました。とてもいい経験ができてよかったです。

今日はとても貴重な経験が出来たと思います。1時間目は五中でのケガ、救急活動の様子などを勉強しました。2時間目は、学校で起こりやすいケガや、国士舘大学の学生さんから応急手当の仕方を勉強しました。3、4、5時間目は実際に心肺蘇生やAEDの使い方を学びました。今週1週間は、命の教育として人の命を守ることを学びました。一生に一度のことだと思うので経験できてよかったです。

初めはAEDとは何なのか、全く知らなかったけれど、今回の授業でよくわかることができました。使い方は難しかったけれど、多くの方がこのAEDの使い方知ることによってみんなが使えるようになると、もし倒れてしまった人がいたときにでも適切な判断ができるので、大切な命を守ることができればいいなと思いました。

日常のケガなどを振り返ってこの命の教育で、ケガは減るんじゃないかなあと思います。今日のAEDの授業も、実際体験したことで身に付くと思います。そして、この授業をしたことで多くの人の命が助けられるということを感じました。

AEDはとても難しそうに感じましたが、今日の実習をやってみて、大体の流れはつかめたと思います。人工呼吸や心臓マッサージはけっこう難しかったです。実際に倒れた人がいたら、助けてあげようと思いました。

思ったより心臓マッサージが大変でした。力を入れないと心臓マッサージはできないと思いました。心臓マッサージは、救急車が来るまで(約8分くらい)心臓マッサージをやらなきゃいけないので、大変で疲れてしまうと思いました。普通の授業とは違う、とても貴重な経験をしたと思いました。このような授業を受けることができ、大変うれしく思います。そして、今日勉強したことは、いろいろな場所で役立てたいと思いました。国士舘大学の皆様もやさしくやり方などを説明してくださったおかげで、やり方も良くわかりました。倒れている人を助けたいと思います。

5時間の授業すべてがはじめて聞くことばかりで、ためになった。もし、誰かが倒れたときは今日の授業を生かして、勇気を出して助けてあげたいと思いました。

AEDをはじめて使いました。難しいイメージがあったけど、体験してみると簡単でした。心臓マッサージをする時、力が入らなくて最初は音が出ませんでした。でも力強く押すと音が出たので良かったです。大学の先生方がわかりやすく教えてくれたので、正しい使い方がわかりました。とても良い体験ができたので良かったです。

今日実習をしての感想は、はじめのほうが心臓マッサージのやり方が良くわからなかったけど、次第にわかってきてよかったです。こういう学習はかなり必要なものだと思いました。

AEDの使い方や、心臓マッサージのやり方、目の前に倒れている人の応急手当のやり方がわかってよかったです。もし倒れている人がいたら助けたいと思いました。

今までに目の前で人が倒れたりしたことはないけれど、今日、心臓マッサージやAEDの使い方や人が倒れてしまったら何をすればいいか、わかったのが良かった。でも実際に目の前で人が倒れていたなら、今日習ったことができるかわからない。

でも、できるようになりたいと思った。AEDという機械はもっと難しいと思ってたけれどそれほど難しくなかった。心臓マッサージは、意外と強い力でやらないとならなくて驚いた。AEDはいろんなところにあるらしいので、出かけたときに探してみようと思った。

心臓マッサージなどの応急処置は、前、職場体験で消防署で教えてもらったり、体験したけど、今回の授業でていねいに教えてもらったり、ちゃんと1人に1つ人形を使わせてもらって前以上によくわかった。心臓が止まってから救急車が来るまでの間何もしないと、助かる確率がどんどん落ちてしまうから、やっぱりこういうことを覚えて、ちゃんとした処置をした方がいいから、こういうことをどんどん学んでいこうと思った。

ケガのことから、心肺停止状態の時の対応などのことを勉強して、とても役に立ってとてもおもしろかった。とくに、人工呼吸や心臓マッサージを学べてよかった。心肺停止状態のとき、周りの人がとても重要なのだと思った。AEDもこの時間学ばなかったら、AEDの使い方はわからなかったから学べてよかった。

軽い切り傷や、やけど、捻挫、打撲から命にかかわる心臓マッサージやAEDの使い方など5時間かけていろいろなことを勉強できてよかった。初めてAEDをつかったけれど、思ったより簡単だった。心臓マッサージもはじめてやったけれど、意外に力と体力を使うのでけっこう疲れた。命の勉強ができてよかった。

今まで、誰かが倒れたとかいろいろなニュースを見てきたが、自分には関係ないと思っていた。だが、毎日1800台もの救急車が出動する中、今回のように適切な処置ができたのはどれくらいだろうか？だから、もし、自分がそのような立場に置かれたとき、今までのように関係ないではなく、その命を救う、手伝いでもできればいいと思う。これから、いつ、どこで、どんなことに会うかわからないから、

今回習ったことをきちんと頭に詰め込んで、救急車が来るまでの間自分が出来る限りのことをして、たった1つの命を救うことができればいいと思う。

最初は、AEDは何だか全然わからなかったけど今日わかりました。救急車が来るのは6~8分もかかるので、そういうところに遭遇したら、呼吸確認をして周りの人を呼び、救急車が来るまでの間に、人工呼吸、心臓マッサージをして、AEDを使って応急処置をしたいと思います。救急隊がついたら、倒れたときの状況と行った処置を伝えることができるようになりたいと思います。

命を助けるために、すばやく対応することが大事だとわかった。ケガ一つでも大きくかかわってくる場合だってあるのだから、甘く見てはいけないのだと思った。実際に、応急処置を行ってみてすごく良かったです。自分の手で、人の命が助かるのなら、今日習ったことを思い出し、多くの人々を助けたいと思いました。

ミニアンの人形を使って、人工呼吸をやることができて良かったです。難しかったです。

この勉強をするまでは、人工呼吸や心臓マッサージなど自分は絶対する機会はないだろう。と思っていたけど5時間勉強して、いつどんなことがあるかわからないし、その人を助けなければならないことも、この時間を通してよくわかった。とてもむずかしいと思っていたけど、やってみると案外むずかしくもなかったし、たった1分されど1分。その人の命を助けるために自分が出来ることは、全力を尽くしてやりたいと思った。この勉強は自分のためにもなるし、人を助けるためでもあるから勉強してよかったと思う。これからは、ちゃんとした適切な対応をできるようにしたいと思った。

私は健康プロジェクトをやって、いろいろな傷の種類などを調べました。そして、他のグループの発表もとてもためになりました。今日は国士舘大学の人たちがAEDの説明や人工呼吸、心臓マッサージを教えてくれて、私たちも人形を使いすごくわかりやすく楽しみながら学習できました。もしも、倒れている人がいたら、私はすすんで今日やったことを生かし、その人を助けたいと思いました。

今日、AEDなどをやっておもしろいと思った。人が倒れたら、やってあげたいと思った。人形を使っての人工呼吸は大変で心臓マッサージも大変だった。音が鳴らなくて困ったし疲れた。手が痛くなる。音が鳴ったときはとてもうれしかった。周りに人がいて少し緊張した。人形の空気を入れるとき、わらって入れられなかった。

最初は、AEDの使い方とか興味がなかったけど、この5時間勉強をしてみて、本当に必要なことだし、勉強できてよかったと思いました。いつ人の心臓が止まるかとかわからないけど、もし倒れている人がいたりしたら、今日勉強したことを生かして、がんばってみたいと思いました。AEDをはじめて使ってみて、むずかしそうにみえてたけど、意外と簡単だったなと思いました。人工呼吸とか、心臓マッサージは思うとおりにできず、けっこうむずかしかったと思いました。今回、この勉強を通し少しでも人を助けることができるようになり、本当に良かったと思いました。

やってみてとてもやってよかったと思いました。実際にやってみて（人形）でやった時、心臓マッサージをしてとても難しかったです。でも何回やるにつれて慣れてきて、とてもできたことがうれしかったです。人工呼吸と心臓マッサージはとても難しかったです。1～3分の間にやると98%は心臓や呼吸が戻るなのでその時間で心臓マッサージと人工呼吸をすれば戻るんだと思いました。AEDはとても最初こわかったけど、こわがらずにやれたことができてよかったです。

今まで人の命について深く考えなかったし、ケガの処置だってほっとけばいい程度におもっていた。だけどこの5時間の「命の教育」についてを学び実際にやってみて、人の命って大切なんだなあとと思った人工呼吸や心臓マッサージとかもテレビとかで見たことあるけど本当にリアルに目の前にいたら、人はできないような気がする。でも、人形を使って人工呼吸、心臓マッサージをしてみて難しかったけどいろいろ興味がわいた。AEDも実際にやってみて難しかったけどいろいろと興味がわいた。AEDも実際にやってみて難しいと思っていたのに意外と簡単でびっくりした。